

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : 研磨ベルト 研磨ローラー用 幅60mm×長さ260mm
注文コード : 31420884
会社名 : 株式会社MonotaRO
所在地 : 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 : 商品お問合せ窓口
電話番号 : 0120-443-509
FAX番号 : 0120-289-888
緊急連絡先 : 所在地と同じ
整理番号 : M250926
推奨用途 : 一般木工柔軟用
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 3(気道刺激性)

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 1(肺)

(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

H335 呼吸器への刺激のおそれ

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(肺)

注意書き

安全対策

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P235 + P410 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P262 眼、皮膚、衣類につけないこと。

P280 保護手袋を着用すること。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

P304 + P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P351 水で数分間注意深く洗うこと。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用し

ていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
P301 + P310 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

保管

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405 施錠して保管すること。
P410 日光から遮断すること。

廃棄

P501 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：
混合物

成分名	化学式	CAS No.	含有量 (%)
酸化アルミニウム	Al ₂ O ₃	1344-28-1	20-30
フェノール樹脂	-	該当なし	非公開
エポキシ樹脂	-	該当なし	非公開
炭酸カルシウム	CaCO ₃	471-34-1	非公開
綿	-	該当なし	非公開

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

水でよく口の中を洗わせる。意識がある場合、水をコップ1-2杯飲ませた上で、指をのどに差し込んで吐き出させる。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状

(吸入もしくは飲み込んだ場合の症状)

咳

(皮膚に付着もしくは目に入った場合の症状)

眼刺激

応急措置をする者の保護

適切な換気を確保する。
医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

本製品は、無機物と有機物から成り無機物の研磨材、充填材は不燃性。
泡、二酸化炭素、粉末等の周辺の状況に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

特有の危険有害性

燃焼の際に有毒な炭素酸化物を生成する。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

粉じんが飛散しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(局所排気、全体換気)

排気/換気設備を設ける。

(注意事項)

眼に入らないようにする。

粉じんの堆積を防止する。

吸入や接触により皮膚や眼に刺激や炎症を起こすおそれがある。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

取扱中は飲食、喫煙してはならない。

接触回避データなし

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗う。
休憩、終業時は手を洗う。

保管

安全な保管条件

梱包箱に入れ、直射日光、高温高湿を避け、換気の良い涼しいところで
保管すること。

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度及び濃度基準値

設定されていない

許容濃度

日本産衛学会

(酸化アルミニウム)

第1種粉塵: 吸入性粉塵 0.5mg/m³; 総粉塵 2mg/m³

ACGIH

(酸化アルミニウム)

TWA: 1mg/m³(R) (じん肺症; 下気道刺激; 神経毒性)

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 固体

色: 赤茶色

臭い: 無臭

臭いの閾値データなし

融点/凝固点: 知見なし

沸点又は初留点: 知見なし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体): 点火性なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点: 知見なし

自然発火点: 知見なし

分解温度: 知見なし

pH: 適用外

動粘度: 適用外

動粘性率: 適用外

溶解度:

水に対する溶解度: 不溶

溶媒に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数: 知見なし

蒸気圧: 適用外

蒸気密度: 適用外

密度及び/又は相対密度: 知見なし

相対ガス密度(空気=1): 適用外

粒子特性: 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

「第7章: 取り扱い及び保管」を参照すること。

粉じんの発生、拡散

混触危険物質

混触危険物質データなし

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHIRIP]

(酸化アルミニウム)

ラット LD50: > 5000 mg/kg (出典: NITE)

急性毒性(経皮)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

急性毒性(吸入)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

繰り返しの皮膚への接触は体質によって荒れる事がある。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

切断、研磨又は機械加工によって発生する粉じんが目に入ると炎症を起こすことがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

皮膚感作性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

生殖細胞変異原性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

発がん性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[ACGIH]

(酸化アルミニウム)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(酸化アルミニウム)

区分 3 (気道刺激性) (出典: NITE)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 1, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(酸化アルミニウム)

区分 1 (肺) (出典: NITE)

誤えん有害性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

切断、研磨又は機械加工によって発生する粉じんは呼吸器系を刺激することがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

水溶解度

(酸化アルミニウム)

溶けない (出典: ICSC, 2000)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号 : 該当しない

正式輸送名 : 該当しない

分類または区分 : 該当しない

容器等級 : 該当しない

ADR (欧州危険物国際道路輸送協定)

国連番号またはID番号 : 該当しない

正式輸送名 : 該当しない

分類または区分 : 該当しない

容器等級 : 該当しない

ADN (危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定)

国連番号またはID番号 : 該当しない

正式輸送名 : 該当しない

分類または区分 : 該当しない

容器等級：該当しない
RID (欧州危険物国際鉄道輸送規則)
国連番号またはID番号：該当しない
正式輸送名：該当しない
分類または区分：該当しない
容器等級：該当しない
IMDG Code (国際海上危険物規程)
国連番号またはID番号：該当しない
正式輸送名：該当しない
分類または区分：該当しない
容器等級：該当しない
IATA (航空危険物規則書)
国連番号またはID番号：該当しない
正式輸送名：該当しない
分類または区分：該当しない
容器等級：該当しない
乱暴な取扱いを避ける。梱包容器が破損、水濡れ、異物混入、汚損及び破損しないような輸送方法を取ることを。
環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当)：非該当
特別の安全対策
特別の安全対策データなし
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
粉じん障害防止規則
酸化アルミニウム
化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
じん肺法
酸化アルミニウム
海洋汚染防止法
施行規則 第12条の3の2の10
特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
酸化アルミニウム
水質汚濁防止法
指定物質
酸化アルミニウム
法令番号 44

16. その他の情報

参考文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第66版 (2025年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2024 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.33 (<https://www.asahi-ghs.com/>)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和5年度 (2023年度) 公表分まで))です。